

東成区

ごみゼロ



リーダー

ニュース

第16号

平成30年6月発行

廃棄物減量等推進員が体験学習で分別クイズを実施 連合地域の小学校で環境学習を実践



パッカー車の仕組みに聞き入る児童（運動場風景）

平成30年5月に東成区今里小学校、6月に片江小学校・神路小学校・中道小学校の4年生を対象にした体験学習において、各学区の廃棄物減量等推進員の皆さんに、ごみの分別クイズを実施頂きました。

体験学習授業の2時間目は、収集車両やオルゴールの説明、積込み操作と安全対策等の説明の後、運転席への乗車体験を行いました。

また展示品コーナーでは、リサイクルの仕組みと再生品等の説明、作業服等の試着体験を行い2時間目を終了しました。

クイズでごみ分別の大切さを学ぶ

3時間目は、3Rによるごみ減量と分別について説明した後、参加頂いた各学区の廃棄物減量等推進員からクイズ形式で、ごみの種類に関する問題を出題頂き、「混ぜればごみ、分ければ資源」になると分別の大切さについて話して頂き、最後に分別に関するおさらいと児童さんから質問を受け体験学習を終了しました。

ごみゼロリーダーの皆さんには、引き続きご

協力を頂き各小学校4年の体験学習を実施してまいります。

※裏面にも各推進員の皆さんの写真を掲載

第8期大阪市 廃棄物減量等推進員 委嘱式・研修会を開催

来る平成30年7月20日(金)、午後2時から、東成区役所地下1階102・103会議室で、第8期大阪市廃棄物減量等推進員委嘱式・研修会を開催致します。

日時 平成30年7月20日(金)午後2時～3時30分
場所 東成区役所地下1階102・103号会議室

内容 第8期廃棄物減量等推進員委嘱式・研修会

※受付開始 午後1時30分～、開会午後2時



委嘱式会場案内図



ごみゼロリーダーロゴマーク

ごみゼロリーダー ロゴマークの趣旨

ごみゼロリーダーを中心にそれを取り巻く3本の手が一体となって、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)の3Rに取り組んで、ごみ減量リサイクルの環を構築する姿と循環型社会の形成に向けた3Rという基本原則を表しています。

《編集・発行》

大阪市東部環境事業センター

大阪市生野区巽中1-1-4

TEL:06-6751-5311 FAX:06-6753-3041

<http://www.city.osaka.lg.jp/kankyo/index.html>

小学校4年生の体験学習風景



片江連合・上阪推進員(片江小学校)



神路連合・野村推進員(神路小学校)



中道連合・荒木推進員(中道小学校)

体験学習にご協力頂きました各推進員の皆さん、ありがとうございました。 ※写真は開催順に掲載。

